

京都自然教室 水生生物調査 記録用紙 ※3

調査名	京都自然教室 第328回観察会 賀茂川の水生生物・定点調査
調査人数	30人
調査記録者名	

指標生物				調査地点の概要 (生物を採集した場所の状況について記入して下さい)		
階級	番号	生物名	※1	見つけた数		
水質階級 I ※2	1	アミカのなかま			調査日時	2013年 8 月 4 日 9:30~12:00 開始時刻を24時間で記入して下さい。(午後2時は14時)
	2	ウズムシ(プラナリア)のなかま	○	2		調査河川名
	3	カワゲラのなかま			調査地点名	
	4	サワガニ	○	1		天気
	5	ナガレトビケラのなかま			水温	
	6	ヒラタカゲロウのなかま				川幅
	7	ブユのなかま			生物採集場所	
	8	ヘビトンボ				水深
	9	ヤマトビケラのなかま			以下は、生物を採集した場所にあてはまるものをチェックして下さい	
水質階級 II	10	イシマキガイ(汽水域)	-	-	流れのはやさ	<input type="checkbox"/> 速い(毎秒60cm以上) <input checked="" type="checkbox"/> 普通(毎秒30~60cm) <input type="checkbox"/> 遅い(毎秒30cm以下)
	11	オオシマトビケラ				川底の状態
	12	カワニナのなかま			水のおい	
	13	ゲンジボタル				水のごり
	14	コオニヤンマ	○	2	昨年度の調査結果 (2012年8月5日)	
	15	コガタシマトビケラ	○	2		この地点の水質階級は II です
水質階級 III	16	スジエビ	●	20		
	17	ヒラタドROMシ	○	3		
	18	ヤマトシジミ(汽水域)	-	-		
	19	イソコツブムシ(汽水域)	-	-		
水質階級 IV	20	タイコウチ				
	21	タニシのなかま				
	22	ニホンドロソコエビ(汽水域)	-	-		
水質階級の判定	23	ヒルのなかま	●	5		
	24	ミズカマキリ				
	25	ミズムシ				
	26	アメリカザリガニ				
水質階級の判定	27	エラミミズ				
	28	サカマキガイ				
水質階級の判定	29	赤いユスリカのなかま				
	30	チョウバエのなかま				
水質階級の判定		水質階級	I	II	III	IV
		1. ○印と●印の個数	2	4	1	0
		2. ●印の個数	2	1	1	0
		合計(1欄+2欄)	4	5	2	0

その他の生物(水生昆虫、貝、エビ・カニ類)		魚類
<input checked="" type="checkbox"/> I : ヒゲナガカワトビケラ (40以上)	<input checked="" type="checkbox"/> II : グマガトビケラ(可携巢)(5)	<input checked="" type="checkbox"/> ハゼの仲間 (20)
<input checked="" type="checkbox"/> I : ニンギョウトビケラ (15)	<input checked="" type="checkbox"/> II : コカクツツトビケラ(可携巢)(1)	
<input checked="" type="checkbox"/> II : マシジミ(18)	<input checked="" type="checkbox"/> II : グマガトビケラ(可携巢)(5)	
<input checked="" type="checkbox"/> II : サナエトンボの仲間 (13)	<input checked="" type="checkbox"/> II : モノアラガイ(3)	
<input checked="" type="checkbox"/> II : モンカゲロウ(1)	<input checked="" type="checkbox"/> IV : イトミミズ(2)	
水草類	鳥類	その他、気づいたこと
		<input checked="" type="checkbox"/> おたまじゃくし(ウシガエル)(1)
		<input checked="" type="checkbox"/> イシガメ(1)

※1) 1個体でも見つかった指標生物に○印、全体で数が多かった上位2種類(同数の場合は3種類まで)に●印をつけて下さい  
 ※2) 水質階級 I : きれいな水、II : 少し汚れた水、III : 汚れた水、IV : たいへん汚れた水  
 ※3) 本調査用紙は環境省・国土交通省の水生生物調査票、水生昆虫の観察(トンボ出版)を参考に改変しています